

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 60-132767

(43)Date of publication of application : 15.07.1985

(51)Int.Cl.

B41J 3/04
// B41J 27/00

(21)Application number : 58-241187

(71)Applicant : SEIKOSHA CO LTD

(22)Date of filing : 21.12.1983

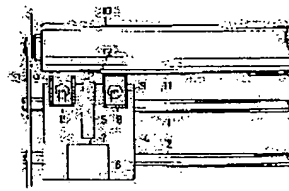
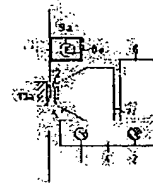
(72)Inventor : HAYASHI MIKIO
OOYAMA HARUJI
SUGA KIYOMITSU

(54) INKJET PRINTER

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent possible staining due to loading of ink or any contact following the printing by irradiating ultraviolet rays immediately after the inkjetting employing an ultraviolet ray hardening type ink for an inkjet printer.

CONSTITUTION: An ultraviolet ray hardening type ink is used for the ink to be jetted from an inkjet head. This ink is preferably composed of a photopolymerizing prepolymer (e.g. polyester acrylate), a polymerizing monomer (1,6-hexanedioldiacrylate), a reactive diluting agent for adjusting viscosity (2-ethylhexyl acrylate), an adjunct for initiating reaction (e.g. benzophenone), an intensifier (e.g. aliphatic amine), a stabilizing agent (e.g. quaternary ammonium chloride), a coloring agent and the like. The irradiation of ultraviolet rays is preferably done with a lamp 10 covering the entire width of recording paper or a lamp 9 beside the head 5 for a serial printer.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the
examiner's decision of rejection or application converted
registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of
rejection][Date of requesting appeal against examiner's decision of
rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩Int. Cl. *	識別記号	庁内整理番号	④公開	昭和60年(1985)7月15日
B. 41 J 3/04	1 0 2	8302-2C		
B. 41 J 27/00		7513-2C		

④発明の名称 インクジェットプリンタ

①特 限 昭58--241187

③出 版 昭58(1983)12月21日

林明者 林 雄 東京葛飾区太平4丁目1番1号 株式会社精工會内

の発明者 大山 晴次：東京都墨田区太平4丁目1番1号 株式会社精工舎内

須賀清光 東京都墨田区太平4丁目1番1号 株式会社精工舎内

①出 国 人 株 式 会 社 精 工 會 東京都中央区京橋2丁目6番21号

②代理人、弁理士、最上事務

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525

するシリリブ、リント方式のものである特許請求の範囲を中に記載のインジェットプリント。

● 図 10 の名称 インタジェクトブリッジ

陽明先生の學問

(10) 海外總販北四のインクを小箱として供給し、
亞細亞にドントマトリックスの文字などを印字す
る。上記各廠の印章と、インクエレクトロニクス
と、部分に新外紙を照付する新外紙ラングアとで組
む。インクの電カリン。

△ 说明の詳解及説明

國民の技術分野

本報明は、記帳紙に向けてインクを小滴として
噴射することにより、該記帳紙にドットマトリク
スで文字などを形成するのを防成する。プリンタ
に關する。

先行技術館の問題点

従来において、特公昭55-12,150号公報
または特公昭55-4569号公報に開示され
た超音インクジェットプリンタがある。かかる公
報のインクジェットプリンタは、ノズルまたはホ

のインク事はその間の一冊が東京朝日新聞に掲載、リファイアスを有する病の中にインクが演説され、こ

名

不明の目的は、インの月づつを抽出する
信頼性の高いインのソフトアリンの提供する
と下にある。

本発明の目的は、印字装置に紙面に印を施
られても紙面の両側をいいインジビエッ
トアラインを形成することである。

[illegible]

本報が、このインクリエツトプリントの特點は、インクリエツトヘッドが吸着するインクとして、無強化インクを使用し、記録紙にこのインクを吸着させるだけで、紙外紙を照射してこのインクを乾燥させることにある。

防盜

圖1に於いて、2本のガイド軌1・2が支持
板3に固着してゐる。キヤリア4はガイド軌1・
2によつて滑動自在に受けられてゐ、前図に概
方向に該軌のノズル5（図示せず。）を有するイン

かつエドワード・ヘンリーの妻にはインゲンが数人ゝが居て
いる。ヘンリーの娘にはインゲンが數人ゝが居て、
であり、その内面のインゲンが有るを介してヘンリー
の時に居かたのである。ヘンリーの父親には、一対の
兄弟が居たのである。ヘンリーの父は、ヘンリーの父に就いては、
その内面に無縁なランシング、が居たのである。
ヘンリーの前方には其母と、ヘンリーの父に就いては、
支持されたアラサン・１０が居てあり、アラサン
１０の前方を、その母親によつて同族的に結ばれて

キヤリアが関係しないスペース・ラング・問題を介する記法錯誤が遇されてゐる。

り、反応速度、反応温度または触媒などを考慮して、至液分となる光重合性アレンポリマー²とび光重合性モノマー、触媒を調製する反応性増大剤、反応を開始させる補助剤、反応性濃度を増大する

地産地銷、保存性をよくする役使所、着色料としては、
第五の土産で既述をせねばである。花露水作りに
リナーとして、バリエラチンアクリレート、エタ
ルアクリレート、ポリメチルアクリレートなどが
よく、花露水のノーマーとしては、ローベンチン
シスターアクリレート、シスターリコロニター
シスターアクリレート、オキチンアクリレート、
リレートなどが、反汚染着色料としては、エチ
ルアクリレートなどが、補強料としては、シ
ルアクリレート、ポリメチルアクリレート、
エチン、アセトアエノンなどが、増量料としては、
脂肪アミン、ゲルリウムシスターアクリレート
などが、役使所としては、エチン、エチン、
シロキッド、シエチルシロキッドなどが、
増量料である。着色料としては、第一の染料や

頃村によつて記録証に「に竹葉したインジス
は、キヤリアの移動中に意外頗るアブ、ア
らの元を受けて直ちに反底被蝕し定着される。す
なわち、ヘアドロビ（キヤリア）が右方へ移動す